

平成23年度

幼保連携研修会 実施要領

1 目的

- 幼保一体化の動向について理解する。
- 幼児教育の理論と実践について理解する。
- 実践事例などから保幼小連携について理解する。

2 主催

社会福祉法人 日本保育協会

3 後援

厚生労働省

4 対象

保育所の所長・保育士等の保育所職員、地方自治体職員並びに幼稚園関係者等

5 定員

200名

6 期日及び場所

- <日程> 平成23年12月7日(水)～9日(金)の3日間
- <会場> 渋谷シダックスホール
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-12-13
渋谷シダックスビレッジ2階
電話：03-5784-8830
- 電車：JR山手線・埼京線、地下鉄、京王井の頭線等
「渋谷駅」下車、徒歩10分



7 経費

- (1) 参考資料その他の雑費として3,000円を受講票送付の際に指定する口座にお振込ください。
- (2) 交通費は自己負担になります。

8 研修内容

| 研修科目 | | 研修内容 | 時間 | 講師名 |
|------|--------------|---|------------|------------------------|
| 1 | 子ども政策の動向 | <ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育てに関する制度の動向 認定こども園運営の展望 | 1時間 30分 | 厚生労働省雇用均等・ 児童家庭局保育課 |
| 2 | 幼児教育をとりまく状況 | <ul style="list-style-type: none"> 幼児教育の現状の理解 世界の幼児教育の潮流 | 1時間 30分 | 神戸大学 准教授 北野幸子 |
| 3 | 保育所における幼児教育Ⅰ | <ul style="list-style-type: none"> 幼児期の保育実践 幼児期の保育における配慮事項 | 3時間 | 聖心女子大学 教授 河邊貴子 |
| 4 | 保育所における幼児教育Ⅱ | <ul style="list-style-type: none"> 幼児教育の意義と理解 幼児期の保育環境 | 3時間 | 大妻女子大学 教授 岡健 |
| 5 | 保幼小の連携 | <ul style="list-style-type: none"> 小学校との連続性を踏まえた保育 保幼小連携の事例 | 3時間 | 東京成徳大学 教授 神長美津子 |

9 日程表

| 日 | | 時間 | | 9 | | 10 | | 11 | | 12 | | 13 | | 14 | | 15 | | 16 | | 17 | |
|-----|-------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|--------------|----|----|----|-----------------|----|--|
| | | 9 | 10 | 11 | 30 | 12 | 20 | 13 | 15 | 30 | 14 | 15 | 20 | 16 | 17 | 50 | | | | | |
| 第1日 | 平成23年 12月7日(水) | | | | | | | | | | 受付 | | 開講式 | | 子ども政策の 動向 | | 休憩 | | 幼児教育を とりまく状況 | | |
| 第2日 | 平成23年 12月8日(木) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第3日 | 平成23年 12月9日(金) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

10 申込み手続

受講申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課になります。申込書（4ページ）に必要事項をご記入の上、同主管課の指定する期日までにお申込みください。全体の受講者数の状況によっては受講いただけない場合もございます。その際には日本保育協会より同主管課を通じてご連絡いたします。

※個人情報の取り扱いについて

申込書に記載していただく個人情報は、研修の実施上必要なお申込み内容の確認、及び受講者となった方へ受講票を送付する際に使用します。また、日本保育協会から、お申込みいただいた方や保育所へ連絡する必要がある際に使用します。これらの目的以外には使用しません。

11 その他

- (1) 本研修会は通修となります。宿泊は各自でご手配ください。
- (2) 受講者には日本保育協会から各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- (3) 研修の全課程を受講された方には修了証を発行します。
- (4) お申込み後の受講取消しはできません。
- (5) 研修期間中の途中からの受講はできません。
- (6) 研修期間中の昼食は、各自でおとりください。
- (7) 幼保連携研修会経費の取扱いについては、日本保育協会が指定する(株)JTB法人東京 法人営業新宿副都心支店に業務を委託します。

※研修会講義の内容や実施要領に関するお問い合わせについては、下記担当者へご連絡ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5丁目53番1号 こどもの城13階

社会福祉法人 日本保育協会 研修部（加藤、小檜山、今井）

電話 03-3486-4420（研修部直通）

FAX 03-3486-4415

E-mail kensyu@nippo.or.jp（加藤）

